

各 位

## インテグラル及び投資先企業の GHG 排出量算定・削減に向けた取り組み

インテグラル株式会社（以下、「当社」）は、今般、アスエネ株式会社の運営するCO2排出量見える化・削減・報告クラウドサービス「アスゼロ」を導入し、当社及び当社グループが運営・助言するファンドの投資先企業のGHG（温室効果ガス）排出量の算定・削減に向けた取り組みを推進します。

### 取り組みの背景と狙い

脱炭素への動きはグローバルで加速しており、企業は気候関連財務情報の開示やGHG排出量の可視化や削減対策が求められています。さらに、2023年度より、すべての上場企業は有価証券報告書でのサステナビリティの情報開示が義務化され、人的資本、多様性に関する開示も求められるなど、ESGの取り組みが重要視されています。

プライベート・エクイティ投資会社である当社において、投資先企業のGHG排出量は、国際基準に照らしてScope3/カテゴリ15の算定に該当します。「アスゼロ」を通じて、当社のみならず投資先企業についても、より精緻かつ信頼性の高いGHG排出量の算定を行い、脱炭素経営に向けた国内外の機関投資家を含む各種ステークホルダーからの要請に応じていきます。

脱炭素をはじめとしてサステナビリティに対する消費者や取引先が目線が高まる中、各投資先企業がそれぞれの取組みをしっかりと訴求していけるようサポートし、企業価値の向上につなげていきます。

以上

### インテグラルと ESG について

インテグラル株式会社（代表取締役 山本礼二郎）は、2007年の創業以来、投資家や投資先の経営陣・従業員、その先の顧客まで全てのステークホルダーから信頼される『Trusted Investor＝信頼できる資本家』を目指して、投資先の中長期的な成長を視野に入れた「ハートのある投資」を実行してきました。近年、ESG投資は企業や投資家にとってますます重要性が高まっていますが、「長期的成長」「持続可能」という行動指針はインテグラルの創業時からの経営理念に組み込まれており、インテグラルはESGに共鳴する価値観をもって投資活動を行ってきました。特に、その投資プロセスとして、投資検討段階からESGを組み込み、投資後においては、投資先とともに企業価値向上に結び付くESG活動を進め、支援しています。



本件に関するお問い合わせ先

〒100-6610 東京都千代田区丸の内一丁目9番2号 グラントウキョウサウスタワー10F  
インテグラル株式会社

電話：03-6212-6100 FAX：03-6212-6099

URL：<https://www.integralkk.com>